



社会医療法人 葦の会 オリブ山病院

ご自由にお取りください

オリブ山たより

O R I B U Y A M A T A Y O R I

春号

2024.3 No.82
社会医療法人 葦の会 広報誌



ロールケーキのミーティング



オリブ山病院HP

② 新年度のごあいさつ

③ 全人医療について

④ 島しょ診療レポート／南大東島編

⑤ Around the Olive
／精神科訪問看護科のご紹介

⑤ シャロン／オリブ山訪問リハビリテーション

⑥ 病棟Eye／精神科介護病棟のご紹介

⑥ 地域WORLD／ホサナ 4度目の移転!!

⑦ 愛だより／祝福のスタート

⑦ Caféわきみず通信
／2024年度も宜しくお願いします

● お得なクーポンあり



傷ついた葦を折ることなく、ほのぐらい灯心を消すことなく、真実をもって道をしめす。(イザヤ書 42章3節)

本来の医療

からだところとたましいが 一体である人をいやす全人医療

理事長 田頭 真一

私たち誰しもが、からだの不調は肉体だけの問題ではないと感じています。「病は気から」ということわざがあり、「体が病むと気もふさぐ」と言われます。最近では「笑いと免疫力の関係」も言われています。日本のホスピスの第一人者柏木哲夫医師も、患者さんの回復について、事故の後、恨みつらみでいっぱいだった人よりも、入院期間を希望を持って前向きに過ごした人の方が回復が早いということを経験したそうです。これらの身近な事実は、人は肉体だけで生きているのではなく、こころの面も大切ということを示しています。これは、からだところとたましいが一体である全人をいやすという章の会の全人医療の根拠とも言えるかもしれません。

昨今では、現代医学の中でも、「寄り添い」というこころの面を大切に、さらに「フレリチュアルケア」というたましいの面にも目がむけられています。さかのぼれば一九六〇年代からはじまった世界的なホスピスの働きにおいて、全人的な痛みという概念が強調され、特に終末期における霊的な痛みのケアの大切さが目

が向けられるようになりました。日本でも「たましいに寄り添う」という言葉が聞かれるようになりました。最近の医学の歴史では十九世紀以降の科学絶対主義の台頭によって医療における信仰の役割を無視していた歴史の解釈が見直されています。昨年参加した英国のオックスフォード大学の西洋医学史の講義では次のように言われています。

「以前は、中世ヨーロッパは暗く、無知で、教会によって独創的な考え方が抑圧されている、という理解が常識でしたが、しかし、現代の研究によってこの考え方が誤りであることを明らかにされました。一三〇年以降に設立されたヨーロッパの偉大な大学では、古典医学やアラビア医学が教えられていました。多くの革新者が教会の聖職者でした」。

最近の新型コロナの問題において、人々のからだだけではなく、こころも、たましいも病んでしまったということが多く見受けられました。が、同様なことが歴史上にも見られたと次のように言われます。

「愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。」

ヨハネの手紙第二 1章2節

聖書 新改訳 第三版 新日本聖書刊行会

新年度のごあいさつ

「からだところとたましいの健やかさ」

2024年を迎え、新年度も皆様の「からだところとたましいの健やかさ」という全人的な健康を願い、共に地域の医療介護福祉の分野での働きに精いっぱい努力を重ねていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスのパンデミックが2020年初めに始まり昨年2023年5月の5類移行にともないやっと収束したように見えました。新たな希望の光が見え始め期待を込めて2023年には「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」(ペテロの手紙 第一 5章7節)という聖書の言葉から、主題に「信頼と平安、そして前進」と掲げ、世界的な不安の中でも希望があることをお分かちし、ともに歩むことを決意いたしました。

2024年におきましては、「あなたがたが神のみこころを行って、約束のものを手に入れるために必要なのは、忍耐です。『もうしばらくすれば、来たるべき方が来られる。遅れることはない。わたしの義人は信仰によって生きる。もし恐れ退くなら、わたしの心は彼を喜ばない。』しかし私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。」(ヘブル人への手紙 10章36～39節)の聖書から、「忍耐、期待、信仰」と主題を掲げました。まだまだ困難が続くように見えたとしても、今もう一度真実な神に目を向け、忍耐をもって誠実な歩みを続けていくときに、確かな解決が約束されています。真実な愛なる神は、私たちの信頼に応えてくださいます。ですから恐れることなく続けて神に期待し、信仰を持って歩んでまいりましょう。新年度も、皆様の「からだところとたましいの健やかさ」をお支えすることを目指してまいります。

引用元：聖書 新改訳2017©2017 新日本聖書刊行会



理事長
田頭 真一



院長
玉城 尚

2023年度は新型コロナやインフルエンザなどの感染症の拡大と新型コロナ5類移行への対応、災害による電力障害、と多くの困難に直面した1年でした。

その中で、当院は職員一同の理解と協力により、精神科系・内科系・リハビリ系の多様な診療科で医療を提供し続けることができました。精神科系においては、精神科在宅医療部を整備し、さらに来院できない患者様に対しての訪問診療を行い、入院と在宅の連携を強化することにつとめてきました。身体科系においては、地域包括ケア病棟・回復期リハビリ病棟を増床し、内科系の救急病院告示などを行いました。これにより精神科・身体科両面に幅広い地域のニーズに対応することができるよう体制が整ってきました。

2024年は、年初から能登半島地震、羽田空港航空機事故等の大災害が発生して、日本中が混乱の中でのスタートとなりました。本年も、地域に必要なとされる病院を目指して、精神科及び身体科において在宅医療を強化し、入院と在宅の連携をさらに進める方針です。地域の皆様にとって真に役に立つ病院であるように、職員一同これからも努力を続けて行く所存です。今年度もオリブ山病院をよろしくお願いいたします。致します。

精神科訪問看護科のご紹介

精神科訪問看護科 主任 知念 玲子

私たち精神科訪問看護は現在、精神科在宅医療部に所属し、精神科訪問看護としては2003年に開始となり今年で21年になります。

訪問看護ステーションとは異なり、医療機関からの訪問看護ということで、対象の利用者さんはオリブ山病院の患者さんとなります。主治医の指示のもと外来やデイケア、病棟との連携を大事にしながら看護の実践に努めているところです。

精神科訪問看護ではスタッフが直接自宅にお伺

スタッフのみなさん😊

いして、利用者さんの症状、状態をみながら再発の予防、治療の継続、悪化した場合の早期治療につなげます。また、利用者さんやそのご家族が抱える問題や悩み・不安と一緒に考えることで安心して自立した生活が送れるよう支援していきます。

スタッフは10名(正看護師7名、精神保健福祉士2名、作業療法士1名)で、2人1組で4コースに分けて訪問します。現在は月曜日～土曜日(土曜日は午前中)の訪問で、那覇市を中心に南は糸満市～北は宜野湾市の範囲を1コース平均5件、1件につき30分程度で訪問しています。精神科だけではなく身体科経験も豊富なスタッフがそろっています。何気ないスタッフとの会話を重ねていくうちに元気になる利用者さんもいらっしゃいます。地域生活においてお困りのことがあれば、ぜひ主治医にご相談ください。

地域で元気にいつまでも ～より自分らしい生き方を過ごせるように～ 私たちがご自宅へ訪問します

オリブ山訪問リハビリテーション 主任 豊島 司

私たちオリブ山訪問リハビリテーション(以下、訪問リハビリ)は、利用者様が住み慣れた自宅で、自分らしい生活を送るために、リハビリの専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)がご自宅を訪問し、ご自身のニーズに沿ったリハビリテー

スタッフのみなさん😊

ーションを提供します。身体状況やご自宅の環境面に合わせ、日常生活動作の練習、関節や筋肉への機能訓練などを組み合わせたリハビリを提供します。また、言葉が出にくい、飲み込みにくいという訴えの対応、福祉用具の選定や住宅改修の助言、介助方法の相談にも対応しています。

訪問リハビリは、実際の日常生活環境に合わせたリハビリのアドバイスができる事、利用者様と1対1でのリハビリなので、細かいところまでしっかり向き合えるところが一番の魅力です。

地域で元気にいつまでも、より自分らしい生き方を過ごせるように、是非私たち訪問リハビリをご活用いただければと思います。まずは、どんなことでもお気軽にご相談ください。

那覇市首里石嶺町4-238-2 メディカルいしみね3階 / TEL(098)884-1300 / 受付時間 8:30～16:00(土日を除く)

オリブ山病院 島しょ診療科
仲里 尚実(精神科医)

定期的精神科診療

この「オリブ山たより」で私が担当している南大東村について初めて報告したのが6年前の「健康歳時記」でした。振り返りながら、12年目の現状を報告します。

那覇空港から南大東島(沖縄本島の東方360キロメートル、人口1200人)までは50人乗りのプロペラ機で片道1時間の行程です。毎回、医師1人に職員1人が同行し訪問します。

早朝の便で南大東に入り、午前9

南大東村のスーパーにて

空手フィットネス

南大東村保健センターで診療

時30分から村保健センターにて診療を開始します。病院スタッフ2人と村の担当保健師が面談にあたり、患者さんは数人を除き、ほとんどがご家族同伴で入室します。

昼休憩を挟み、午後は診療所医師・看護師・保健師との情報共有の会議

何が改善したか

① 自宅あるいは島内から出ることは

② 著明に改善した患者さんは家族との会話が可能となり、地域の行事にも参加できるようになった。また就労支援事業にも参加できるようになった。

③ 精神科医の診療により自立支援医療受給手続きや障害年金の手続きが可能となり、家族の経済的負担の軽減につながった。

④ 救急病院にて加療後の患者さんをオリブ山病院がサポートすることにより、患者さんご自身やご家族の不安が軽減した。オリブ山病院への入院加療につながったのは南大東だけで述べ50人。

⑤ 初期から現地の担当保健師との連携を重視して患者さんに対応しており、的確な情報が得られ、診療もスムーズに行われている。

今後の課題

① 認知症とみられる高齢者が増加している。精神科医による認知症の診断と定期的な受診により、ご家族の精神的・物理的な負担を軽減

② 島内に介護サービスを提供できる入所施設がほしい。

③ 施設の建設などハード面では提供できる力はあるが、村のデイケア、ショートステイ事業に関わる介護職員の確保が困難と南大東村から報告あり。

入念なストレッチは大事ですよ！

訪問先でのパパイア収穫

初日のお昼は大東そば

ORIBUYAMA TAYORI | 4



祝福のスタート

伝道連携室 課長 チャプレン 呉志堅 正都

新しい年度、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。

入学式、社会人なら入社、異動、ある人にとってはドキドキ、ワクワクであり、ある人にとっては新しい環境への緊張など、さまざまだと思います。また代り映えしない日常という方もおられるかもしれません。

どちらにしても、節目として気持ちを新たにしてい歩を踏み出すタイミングとして用いられる時期かと思います。あなたが何をするとともに、新年度のすべての歩みが祝福に満ちたものとなりますように。

聖書から祝福の御言葉を紹介します。

「主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。」民数記 6:24-26
「神はあなたがたに、あらゆる恵みをあふれるばかりに与えることがおできになります。あなたがたが、いつもすべてのことに満ち足りて、すべての良いわざにあふれるようになるためです。」

コリント人への手紙 第二 9:8

「愛する者よ。あなたのたましいが幸いを得るように、あなたがすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります。」ヨハネの手紙 第三 1:2

引用元：聖書新改訳2017©2017 新日本聖書刊行会



2024年度も宜しくお願いします

今回ご紹介するのは、2023年12月よりスタートした就労継続支援B型事業所caféわきみずの新しい取り組みである、「施設外就労」という訓練です。「施設外就労」とは、caféわきみずに通う利用者が就労能力の向上や工賃等の向上および一般就労への移行に役立てるため、利用者とスタッフがユニットを組み、企業から請け負った作業をその企業内で行う支援を言います。主な特徴としては

- 1 企業から仕事を請け負い、企業内や一般就労に近い環境での就業経験が積める。
- 2 「良質な仕事」により高い工賃を得ることができる。
- 3 実績が認められて就職・雇用への道が拓ける可能性がある。
- 4 当該発注企業に就職・雇用が可能な場合がある。

このように、「施設外就労」を行うことで、利用者が将来一般就労に就けることを目標にしています。



Caféわきみずでは3月、4月にさまざまな門出をお祝いしたいと思い、ロールケーキフェアを開催致します。大切な人の門出にいかがでしょうか。(各ロールケーキ1本の価格は1100円(税込)です。)



※オリブ山たよりをご提示いただくと、「ロールケーキ」を三角クーポン1枚につき1本、1,100円のところ980円でご購入いただけます。

〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-356-5 首里ビル2階 TEL: 098-886-2320
営業日：平日11:00～14:30(ラストオーダー 14:15) / 定休日：土・日・祝日



精神科介護病棟のご紹介

精神科介護病棟 師長 知花 菊治



当病棟は、特殊疾患病棟入院料Ⅱの施設基準で56床を有した精神科の病棟です。

医師・看護師・介護福祉士・作業療法士・精神保健福祉士・理学療法士・薬剤師・栄養士・チャプレンなどの多職種がチームで連携し、かかりつけの患者



職員のみなさん ☺

さん、近隣病院や在宅・施設からの入院を受け入れながら治療から終末期医療まで行っています。長期入院の患者さんも多くおられますが、退院支援にも取り組んでいます。

車椅子を使用しながら日常生活が自立している方や、経管栄養や食事介助を要する寝たきりの患者さんもおられます。医療行為が必要な方には輸血ポンプや栄養ポンプの使用、酸素吸入、喀痰吸引、電気メスをを用いた褥瘡処置などを行い、精神的なケアだけではなく、身体的なケアなど多岐にわたるケアを求められるのが、私たち病棟の特徴です。

現在、インドネシアからのインターンシップ生2名を介護職員として受け入れております。明るく和気あいあいとした中で感染対策を行い、笑顔の絶えないチームワークの良い病棟です。



在宅支援局



児童デイサービス ホサナ 4度目の移転!!

児童デイサービス ホサナ 主任 瑞慶覧 美智代

2021年夏号の『3度目の移転!!』で皆様に報告させていただきました、児童デイサービスホサナです。が…なんと『4度目の移転』を致しました。

今度は大通りから少しだけ入った静かな環境で敷地が広く、これまでよりも恵まれた環

境となりました。部屋の中も広く明るく、子どもたちも更のびのびと活動しています。場所は『地域サポートセンター』の1階にあります。近くにお越しの際は、お気軽にお声がけください。たくさんの可愛い笑顔が待っています。

瑞慶覧は8度目の移転(笑)。

● ご相談・お問合せはお気軽にどうぞ ●

児童デイサービス ホサナ
那覇市首里石嶺町2-13-1(1階)
TEL(098)886-6677 FAX(098)886-2333
受付時間 平日9:00～17:00(土日祝日を除く)



ゆかいなスタッフたち ☺

外来受付案内

● オリーブ山病院

内 科 内科・呼吸器内科・整形リハビリテーション科・脳神経内科(もの忘れ外来)

受付時間	月	火	水	木	金
8:30~11:30	内科 呼吸器内科	内科 整形リハビリ	内科 脳神経内科(予約)	内科 脳神経内科(予約)	内科
13:30~16:00	内科 脳神経内科(予約)	内科 整形リハビリ	予約外来 ホスピス(予約)	内科	内科 呼吸器内科

精神科 精神科・心療内科(予約優先)・児童思春期精神科

受付時間	月	火	水	木	金
8:30~11:30 (初診11:00迄)	精神科 心療内科	精神科 心療内科 児童思春期(予約)	精神科 心療内科	精神科 心療内科	精神科 心療内科
13:30~16:00 (初診15:00迄)	精神科 心療内科	精神科 心療内科 児童思春期(予約)	予約外来	精神科 心療内科	精神科 心療内科

※診療時間などは掲載時と異なる場合があります。

初めての受診の方は、こちらへお問い合わせください。医療相談室 ▶ ☎098-886-5567 (平日9:00~17:00)

● シャロンクリニック 内科・緩和ケア内科・整形外科・リハビリテーション科

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	内科	内科 緩和ケア内科	内科 整形外科 リハビリテーション科	内科 整形外科※ (※第3木曜日休診) リハビリテーション科	内科 整形外科 リハビリテーション科	内科 リハビリテーション科 (要予約)
13:30~16:00	—	内科	内科 整形外科 リハビリテーション科	内科 整形外科※ (※第3木曜日休診) リハビリテーション科	内科 整形外科 リハビリテーション科	—

お問合せ／お申込み ▶ ☎098-884-1300 (平日8:30~16:00)

オリーブ山病院までのアクセス



オリーブ山病院

〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-356

TEL.098(886)2311
FAX.098(886)6588

・ホームページ
<https://oribuyama.jp/>



※こちらからホームページをご利用できます。